実施内容及び今後の取組予定 【むつ市 土木維持課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 河川内の樹木伐採・河道掘削の実施【継続】

・河川パトロールを実施し、状況に応じて樹木伐採や河道掘削 を実施した。





◇ ワンコイン浸水センサ実証実験の実施【継続】

・浸水センサを活用することで浸水範囲を早期に把握すること ができ、浸水のメカニズムについての解明、早期の通行規制 の判断に繋げたい。





◇ 道路側溝の整備【継続】

・小学校の通学路でもあり、道路側溝が整備されていない箇所に 対して側溝を新設。





◇ 可搬式ポンプの購入【完了】

・河川の水位上昇に伴い排水が困難となる場合や水路の排水能力を超えた降雨の場合における浸水・冠水の早期解消を目的に購入した。





実施内容及び今後の取組予定 【むつ市防災安全課・農林畜産課・都市計画課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 雨水貯留浸透施設【継続】

・金谷都市拠点地区都市再生整備計画事業により、金谷公園に雨 水浸透機能を持つグリーンインフラを整備し、流域の雨水氾濫 の対策を行う。令和7年度完成予定。



◇ 防災教育の実施【継続】

・防災意識の向上のため、住民 向けの出前講座や学校での防 災教育を実施した。



◇ 森林整備継続【継続】

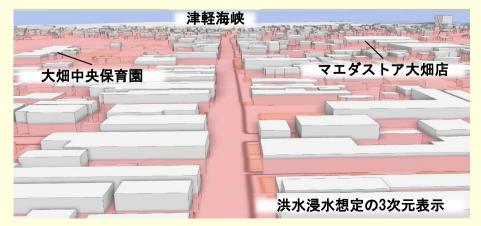
- 森林環境保全整備事業による直営造林事業を継続実施。
- 令和3年度~6年度はむつ 地区及び川内地区で実施。



(下刈り)

◇ 浸水リスクを考慮した立地適正化計画(見直し検討)【継続】

・3 D都市モデルを活用した浸水リスクの分析を行い、頻発・ 激甚化している災害が起きても被害が最小限に抑えられるよう 居住誘導区域等の見直しを行う。



【令和7年度の主な取組予定】

◇ 森林整備継続【継続】

・ 令和7年度は川内地区で実施予定。



(造林)

実施内容及び今後の取組予定 【大間町 総務課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 防災(避難)訓練の実施【継続】

・毎年、防災(避難)訓練を実施しており、訓練の際には町民向けに町内の危 険箇所について、チラシで周知を行っている。



◇ 防災に関する普及・啓発の実施【継続】

・定期的に広報やチラシ等で防災に関する知識の普及・啓発を実施している。 ・引き続き、広報やチラシ等で防災に関する知識の普及・啓発を実施して また、令和5年度に作成し全戸配布している防災ハザードマップの活用を呼 びかけている。



【令和7年度の主な取組予定】

◇ 防災(避難)訓練の実施【継続】

・ 令和7年度も防災(避難)訓練の実施を予定している。訓練の際には町民向 けに危険筒所や避難方法について、チラシや広報等で周知を行う。



◇ 防災に関する普及・啓発の実施【継続】

いく。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【東通村 防災安全課】

【令和6年度の主な取組内容】

各種事業について、効果的な実施方法を検討した。

【令和7年度の主な取組予定】

- ◇ 防災ハザードマップをもとに沿岸地区集落を対象に した住民説明会の実施【検討中】
- ・これまで同様、沿岸集落を対象にした住民説明会の実施を検討していく。





参考:過去の説明会の様子

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【風間浦村 総務課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 役場庁舎の移転事業【継続】

・風間浦村役場は易国間川の川沿いに位置する ため、易国間川の増水による危険性が常に懸念 されていたことに加え、津波の浸水想定区域に も位置することから高台への移転事業に取り組 んでいる。令和6年度は造成工事と外構工事等 に着手した。



移転場所の造成工事

【令和7年度の主な取組予定】

◇ 役場庁舎の移転事業【継続】

・風間浦村役場は易国間川の川沿いに位置する ため、易国間川の増水による危険性が常に懸念 されていたことに加え、津波の浸水想定区域に も位置することから高台への移転事業に取り組 んでいる。移転事業の終了は令和8年度の予定。



役場庁舎移転計画地

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【佐井村 総務課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇防災研修会の実施【継続】 ・村職員防災士による民生 委員・児童委員防災研修会 の実施



◇防災訓練の実施【継続】

・毎年防災避難訓練を実施 しており、ハザードマップ などで危険個所について周 知した。



◇消防団員(水防団員)の募集【継続】

- 村広報紙で、毎年団員募集の記事を掲載し、新入団員の募集及び育成を行う。
- · 5年度164名⇒6年度154名 (10名減)



【令和7年度の主な取組予定】

◇急傾斜地対策事業(県営事業)の実施【継続】





◇防災備蓄品の補充【継続】





◇地域防災計画の修正【継続】

◇消防団員(水防団員)の募集【毎年継続】 村広報紙で新入団員の募集を呼びかける。

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【下北森林管理署】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 国有林の森林整備【継続】

・水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

・山地災害の災害発生個所等において治山施設を整備。



【令和7年度の主な取組予定】

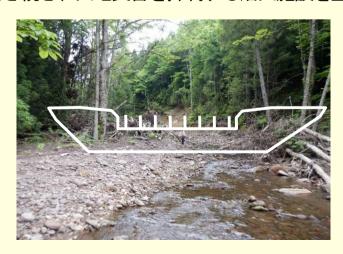
◇ 国有林の森林整備【継続】

・引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

引き続き、山地災害を抑制する治山施設を整備。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【森林整備センター】

【令和6年度の主な取組内容】

【令和7年度の主な取組予定】

◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】・水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。

◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】・引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間 伐等の森林整備を実施。





実施内容及び今後の取組予定 【青森地方気象台】

【令和6年度の主な取組内容】

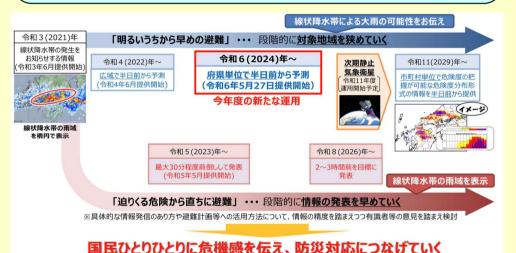
◇ 防災気象情報の更なる改善の実施【継続】

「線状降水帯」による大雨の半日前程度からの呼びかけ

広域を対象 (令和4年6月1日~)

府県単位に絞りこみ

1日~) (令和6年5月27日~)



気象庁では「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性がある程度高いことが予想された場合に、半日程度前から気象情報において「線状降水帯」というキーワードを使った「線状降水帯による大雨の半日前程度からの呼びかけ*」を広域を対象として行ってきたが、令和6年5月27日からは府県単位に絞り込んだ運用を開始。

※この呼びかけは、警戒レベル相当情報を補足する解説情報として発表します。

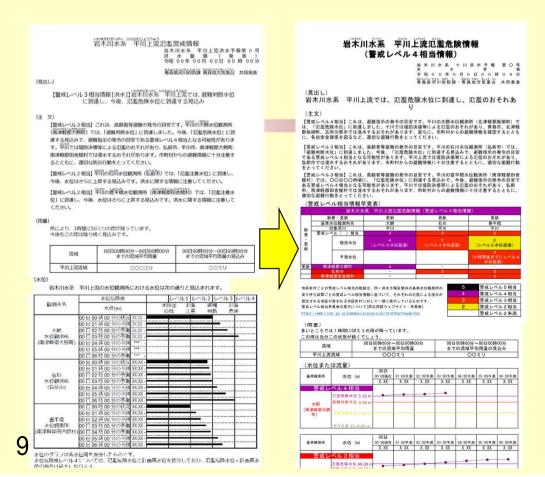
なお、府県単位(青森県を対象)に絞り込んでの呼びかけは、令和6 年8月11日11時44分発表の気象情報にて初めて行われています。

【令和7年度の主な取組予定】

◇ 防災気象情報の更なる改善の実施【継続】

指定河川洪水予報の発表文変更

- ・令和6年度末に洪水予警報作成システムを更新。それに伴い<u>指定河川洪水</u>水予報発表文(PDF形式)のレイアウトが変更される。
- ・新しい発表文を用いた指定河川洪水予報(及び水位周知情報)は令和7年度出水期からとなる。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【林政課】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備 を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図りま した。

森林整備の実施



◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止しました。



【令和7年度の主な取組予定】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図ります。

◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止します。

実施内容及び今後の取組予定 【防災危機管理課】

【令和6年度の主な取組内容】

- ○防災教育や防災知識の普及【継続】
- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、県で制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知。
- ・防災全般に関する出前講座を開催。
- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、 設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるため の研修会を開催。
- ・防災活動をけん引できる指導者的人財を育成し、課題 や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネット ワーク研修会を開催。







- 〇市町村が実施する訓練の支援等【継続】
- 市町村における風水害対策図上 訓練の企画実施を支援。



【令和7年度の主な実施内容】

- 〇防災教育や防災知識の普及【継続】
- ・昨年度に引き続き、地域住民へ向け、防災教育の重要 性等を普及啓発するとともに、県で制作した防災教育 活動支援ツールの活用方法等を周知。
- ・昨年度に引き続き、防災全般に関する出前講座を開催
- ・市町村の防災課題解決に向けた取組を支援するための 補助制度を新設(自主防災組織の設立促進に係る取組 も補助対象)
- ・昨年度に引き続き、地域の自主防災組織等で行われる 防災研修・訓練に、希望に応じ防災士を派遣
- ・昨年度に引き続き、自主防災組織のリーダー等を対象 とする地域防災活動ネットワーク研修会を開催









- ○市町村が実施する訓練の支援等【継続】
- ・昨年度に引き続き、災害対策本部図上訓練を実施
- 市町村のハザードマップ作成作業に対し、必要に応じて助言等を行う。

実施内容及び今後の取組予定 【下北県土整備事務所】

【令和6年度の主な取組内容】

- ◇ 河川改修の実施【継続】
- ・奥戸川の河川改修(掘削、築堤、護岸の整備)を推進し、洪水被害の防止を図った。



◇ 樹木伐採・河道掘削の実施【継続】

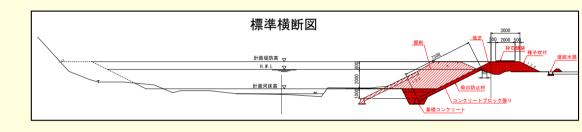
・田名部川、大畑川等において、河道内の樹木伐採、河道掘削 を行い、河道断面を確保することによる流加能力の向上を図っ た。





【令和7年度の主な取組予定】

- ◇ 河川改修の実施【継続】
- 田名部川、大畑川等において、河道内の樹木伐採、河道掘削 を行い、河道断面を確保することによる流加能力の向上を図る。



◇ 樹木伐採・河道掘削の実施【継続】

・脇野沢川、大佐井川等において、河道内の樹木伐採、河道掘 削を行い、河道断面を確保することによる流加能力の向上を図 る。





実施内容及び今後の取組予定 【下北県土整備事務所】

【令和6年度の主な取組内容】

◇ 砂防堰堤の整備【継続】

・大荒川において、新規堰堤の整備を推進し、災害発生時の 下流域への土砂流出の低減を図った。

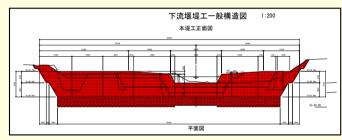


【令和7年度の主な取組予定】

◇ 砂防堰堤の整備【継続】

・大荒川において、新規堰堤の整備を推進し、災害発生時 の下流域への土砂流出の低減を図る。





◇ 急傾斜地崩壊対策施設の整備【継続】

・佐井村大字佐井地内において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進し、がけ崩れによる被害防止を図った。





◇ 急傾斜地崩壊対策施設の整備【継続】

・佐井村大字佐井地内において、急傾斜地崩壊対策施設の 整備を推進し、がけ崩れによる被害防止を図る。



